（1990年7月13日 第三種郵便物認可）

自治労きょうと

毎月1日、15日発行

5／15 2025 第896号

発行所・自治労京都府本部・〒604－0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075－252－5932・FAX.075－231－4918　発行人・岡本哲也　編集人・森本尚秀
定価　一部10円　本紙の購読料は組合費に含まれています。

ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932　FAX.075-231-4918
E-mail : jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http : //www.jichiro-kyoto.gr.jp/

2025 自治振興課 交渉

府「これ以上の人員削減は困難」

人員確保の観点から自治体への助言を求める

府本部は4月28日、京都府自治振興課と3月に提出した春闘要求書に関する回答交渉をおこなった。府庁旧館で行われた交渉には、府本部から岡本委員長など9人が出席。府は自治振興課の山本課長など4人が出席した。人員確保や賃金水準の改善、会計年度任用職員の処遇改善など、具体的内容について京都府の見解を求めた。

▲交渉では府の主体性ある回答を強く求めた

府の山本課長は冒頭、京都府総合計画の理念に基づき、市町村職員が安心して職務に専念できる環境整備を図るとともに、労使の相互理解と信頼関係の構築に向け支援していく姿勢を示した。

労使関係ルールについて、「賃金・労働条件の変更等は職員の生活に直結する重要な要素。誠意と責任を持って労使交渉を行うべき」と述べた。

人員確保および定員管理について府は、「これ以上の人員削減は困難」とした上で、「業務量や年齢構成を踏まえた適正な人員配置を市町村に助言しており、人口減少社会に対応した中長期的な視点での定員管理計画が重要」とした。

府本部は「自治労の最重要課題は人員確保。特に若年層の中途退職の増加を懸念しており、小規模自治体など条件の低い自治体への支援・助言を」と要請した。

賃金・給与制度に関して府は、「人事院勧告に準じた給与改定を基本に民間給与や物価上昇も考慮した対応を。初任給の設定は地域事情を踏まえて柔軟に」と説明した。

▶山本課長

府本部は「ラスパイレス指数が極端に低い自治体や国の給与制度に追いついていない自治体には強い助言を」と訴えた。また諸手当について、地域手当が減額されないよう求めた。住居手当について、「災害時対応の観点からも当該自治体在住者への持ち家にかかる住居手当の復活を」と訴えた。災害応急作業手当について府は、「府内16市町村で導入済み。災害発生時に現場業務に従事する職員にも適切な手当が支給されるよう、総務省通知に基づき助言している」と報告した。

会計年度任用職員制度に関して府は、「制度導入にあたって職務内容の整理を行い、正規職員との役割分担を明確化することが必要で各市町村に助言している」と述べた。府本部は、「処遇改善が進む一方である自治体では100人単位で会計年度任用職員が削減されたと聞いており、業務への影響と雇用不安への対応が懸念される。病気休暇の有休化など、正規職員との均衡を図る取り組みを」と訴えた。

また社会保障制度に関連して「国民健康保険の制度見直しにより、業務縮小と職員の雇用問題が発生する可能性」を訴え、府の見解を求めた。府は「担当課と共有し追って回答する」と述べた。

人事評価制度やハラスメント対策、民間委託の課題など府は「国の基準を尊重しつつ、地域の実情を踏まえて柔軟に対応し、市町村が自主的かつ適正に制度運用を行えるよう引き続き助言・支援していく」と強調した。

その他、働き方改革や男女平等、カスタマーハラスメント対策、労務費の適切な転嫁の価格交渉に関する指針等について意見交換をおこなった。

最後に、「①ラスパイレス指数が低い自治体に対し、昇格制度など国の制度にあわせるよう府から助言を。②価格転嫁に関して、指定管理者制度の契約条項ではなかなか改善しない。各自治体での改善に向け助言を」と訴え、交渉を終えた。

支え合う安心社会と確かな未来をめざして

連合京都メーデーが各地域で開催

▲梅小路公園には多くの組合員や家族が集まった

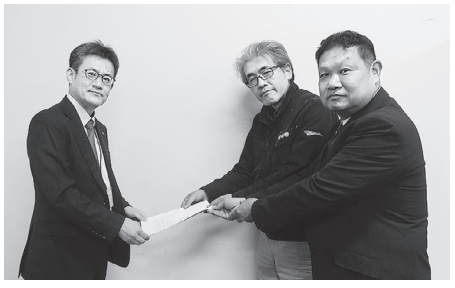
連合京都は4月27日、京都市・梅小路公園で第96回京都中央メーデーを開催。組合員や家族など約1万2000人が参加した（自治労約350人）。連合京都の原会長は、「物価高が続く中、中小企業でも賃上げの流れを継続させることが重要」と述べ、7月に行われる参議院選挙で「生活者目線での政治実現をめざす」と訴えた。京都選挙区予定候補の山本わかこさんが壇上で声援に応えた。

誰一人取り残さない安心社会実現をめざすメーデー宣言や地域アピールを採択し、団結ガンバローで式典を終えた。

また、連合京都は2日間で府内4か所の地域メーデーを開催。自治労の各単組はそれぞれの地域メーデーに参加した。

現業・公企統一闘争

京都府に要求書を提出



▲要求書を提出する森本闘争本部長（中央）と滝川公企評議長（右）

府本部は4月28日、西脇京都府知事あての2025現業・公企統一闘争要求書を山本自治振興課長に提出した。

要求内容は、安定的な公共サービスの提供に向け直営堅持や再公営化、現業・公企職員の新規採用など人員確保の課題、災害時における対応など14項目。回答交渉は秋を予定している。

府本部第183回中央委員会

日時　6月13日（金）15時開会
場所　京都市・ラボール京都（四条御前西入）

双思交

「人生は、心で思い描いたようになる」と言う人がいる。よくよく考えてみれば誰でもとは言わないが、夢を描いて努力すれば、それは可能なことであると思う▼小中学校時代のことを思い出してほしい。子どもの頃、卒業文集で書いた「将来、何になりたいか」の答えで、「パイロット」「医者」「スポーツ選手」「学校の先生」「バスの運転手」等と書いた人が、案外、それに近い仕事に就いているということはないだろうか▼そこまでとはいわなくとも、「50の手習いで英会話をマスターしたい」と思えば、①まず「五年後には不自由なく話せるようになる」ビジョンを描く。②次に「そうなるために英会話教室に通う」作戦をたてる。そこで終わってしまうと、絵に描いた餅になってしまうので、③実際に英会話教室に通い始めるという行動をおこす、と小さいことではあるが、「人生は、心で思い描いたようになる」に近いものがあると気がつくはずだ▼人生もすでに後半戦に突入したが、これからも何か目標を立て実行していきたいと思う。（文）

視覚障害その他の理由で活字のままでこの本を利用出来ない人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等の製作をすることを認めます。その際は著作権者、または、出版社まで御連絡ください。

6月から 熱中症対策が義務化

当局と協議し現場の実態に即した対応を

仕事中の熱中症で死亡した労働者数は、2021年以降、3年連続で30人を超えた。厚生労働省が公表した「職場における熱中症による死傷災害の発生状況」によると、2023年の職場での熱中症による死傷者数は1106人と前年比で279人増えている。

厚生労働省が死亡に至った直接の原因を分析すると、「多くの事例で暑さ指数（WBGT）を把握せず、熱中症予防のための労働衛生教育が行われず、初期症状の放置・対応の遅れがほとんどで、重篤化してからの発見や、異常時に医療機関に搬送しなかったことが死亡事故につながった」としている。

このような状況を受け、2025年6月より、熱中症対策として下記2点の熱中症対策が義務化される。

暑さ指数（WBGT）28度または気温31度以上の作業で、継続して1時間以上または1日当たり4時間を超えて行われることが見込まれるときは、

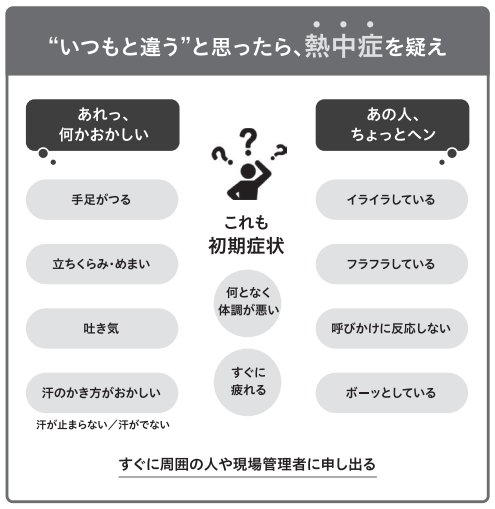
1. 報告体制の整備

①熱中症の自覚症状がある作業者、②熱中症のおそれがある作業者を見つけた者が、その旨を報告するための体制を定めて周知すること。

2. 措置内容・実施手順の周知

熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に迅速かつ的確な判断が可能となるよう、①事業場における緊急連絡網、緊急搬送先の所在地等、②作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等、症状の悪化を防止するために必要な措置内容や実施手順を定め周知すること。

現場の実態に即した具体的な対応が図られるよう、各単組で取り組みをお願いしたい。



6月から義務化される事項

対象となるのは

「WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で
連続1時間以上又は1日4時間を超えて実施」が見込まれる作業

1. 「熱中症の自覚症状がある作業者」や「熱中症のおそれがある作業者を見つけた者」がその旨を報告するための体制整備及び関係作業者への周知。

2. 熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に迅速かつ的確な判断が可能となるよう、
① 事業場における緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先及び所在地等
② 作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順の作成及び関係作業者への周知

音楽を通じて 地球環境を考えよう

アースデイコンサートを開催

府本部は4月23日、「アースデイコンサート」を、ホテル京阪京都グランデのレストランで開催。組合員や家族など68人が参加し、京響音楽家労組メンバー4人によるオーボエ四重奏を楽しんだ。

この取り組みは、地球のことを考え行動する「アースデイ」にちなんで、音楽を通じて地球環境を考えることを目的に開催している。

第1部はチャイコフスキーの「白鳥の湖」や、ドヴォルザークの「新世界」など誰もが聞いたことのある名曲など6曲を演奏。演奏者から楽器の特徴や曲の背景などの説明を受けた。第2部は、ジャズや社交ダンスの要素が盛り込まれた親しみやすい5曲が演奏された。1部と2部の間のドリンクタイムでは、美味しい料理やドリンクをいただきながら参加者同士の交流を楽しんだ。

府本部は、地球環境にやさしい暮らし方や省エネルギー社会をめざし、連合が提案する「エコライフ21」を推進し、ライフスタイルの見直しを求めている。

府本部スポーツ大会 軟式野球の部

対戦決まる

府本部は5月9日、スポーツ大会チーム代表者会議を開催し、軟式野球大会の組み合わせ抽選を行った。

今年は5チームの参加となり、初日は5月17日に、決勝は6月14日に八幡市民スポーツ公園グラウンドで行われる。（雨天順延の場合は変更あり）

優勝チームは、8月4日から奈良県で開催される「第45回近畿地連スポーツ大会」の出場権を得る。

第45回自治労スポーツ大会京都府大会 軟式野球

5月17日（土）

Aグラウンド

第1シード 京都交通労組

宇治田原・城南衛管

第1試合（10:00）

自治労京都市職

第2試合（11:40）

Bグラウンド

京田辺市職

八幡市職労

第1試合（10:00）

6月14日（土）

Aグラウンド

6/14（10:00）

優勝

※2試合目以降の開始時刻は目安です。会場には余裕をもって到着してください。

府本部 政治・政策学習会

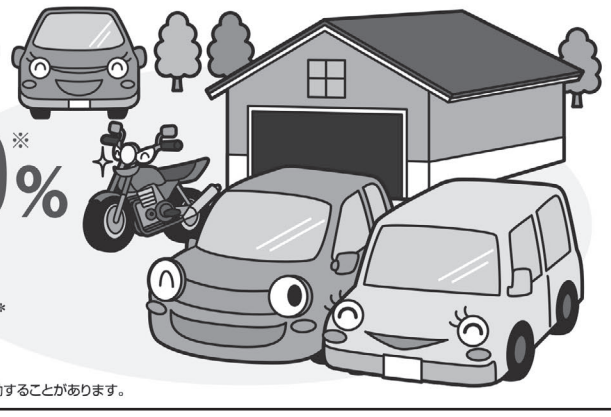
日時：6月13日（金）18時30分～
場所：ラボール京都　2Fホール
弁士：岸　まきこ（組織内参議院議員）
山本わかこ（参議院京都選挙区予定候補）

参議院議員（自治労組織内議員）
岸まきこ とともに
自治労の政策要求を実現しよう！
● 地域密着の公共サービスを
● 格差のない持続可能な社会を
● 全世代対応の社会保障制度を
● ジェンダー平等社会の実現を
● 平和な国際社会の実現を
● 地域分散型エネルギー社会を
声を力に、一歩前へ
公式HPや各種SNSで、日々の活動を発信中！

自治労は、第27回参議院選挙の全国比例区に「岸まきこ」参議院議員の擁立を決定しました。

毎月先着20名様限定！府本部マイカー共済「見積もり・紹介者」キャンペーン実施中！！

じちろう マイカー共済
自動車総合補償共済
団体割引は多くの組合員の利用と安全運転に支えられています。
契約者＝組合員で家族の車も 団体割引30.0%※
2024年11月更新契約より（新規契約は2024年10月効力開始契約より）
主たる被共済者になれる方
1 組合員本人
2 組合員の配偶者
3 組合員の同居の親族*
4 組合員の配偶者の同居の親族*
＊別居の未婚の子も含まれます。
現在ご加入の保険（共済）の適用等級や過去履歴によっては、契約をお引き受けできない場合があります。
※団体割引は、車種や補償内容により割引率が異なる場合があります。また、毎年11月時点の実績により変動することがあります。



こくみん共済 coop NEWS
5124A023
契約にあたってはパンフレットをご覧ください
不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。
こくみん共済 coop〈全労済〉全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済推進本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合
自治労共済推進本部は「7才の交通安全プロジェクト」に取り組んでいます。
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地（先）の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

今なら見積もりをいただいた毎月先着20人の組合員に、Amazonギフトカードプレゼント。紹介者にも進呈するキャンペーンを実施中。詳しくは所属の組合まで。